

事業番号	06 03 01	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	大気汚染防止対策事業費			担当課	部局	環境部	
					課・室	水大気環境課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全			実施期間	S43 ~	
		1 水・大気環境の保全					

1 事業の概要

目指す姿	県内大気の大気汚染状況を常時監視するとともに、工場・事業場からのばい煙や有害化学物質等による大気汚染を防止して、良好な大気環境の保全を図るとともに、人の健康へ及ぼす影響を未然に防ぐ。					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度は、7,118箇所のばい煙発生施設等に対して2,724件の立入検査を行い、不適正事項について改善指導により是正した。 平成26年度の常時監視結果(県下19地点)では、光化学オキシダントを除く全ての物質について環境基準を達成していた。 環境基準又は指針値が設定されている有害大気汚染物質については、県下7地点全てで環境基準及び指針値を達成していた。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 大気汚染防止法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律、公害の防止に関する条例				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> 一般環境等において大気の大気常時監視を行い、良好な大気環境の保全と人への健康影響の未然防止を図る。大気の大気環境基準達成率の目標を100%とする。 光化学オキシダントについては、昼間の環境基準達成率(時間)を96.0%以上とする。 有害大気汚染物質について、一般環境、発生源周辺、道路周辺の常時監視を実施し、環境基準及び指針値を100%達成する。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		H28
				(当初)	(決算)	(当初)
		排出源監視指導事業(大気)	直接	工場・事業場から排出されるばい煙や揮発性有機化合物等の基準適合状況検査(立入検査件数:2,795件)	1,706	1,630
	大気常時監視事業	直接委託	大気常時監視機器及びオンラインシステムによる、大気汚染状況の常時監視(委託先:(株)日本テクノ 外1社)	27,555	26,242	45,006
	有害大気汚染物質監視事業	直接	有害大気汚染物質の大気環境中の濃度実態及び経年変化傾向の把握のための大気測定	3,089	3,089	6,528
	酸性雨対策事業	直接委託	降水の実態把握や大気汚染物質の長距離輸送の機構を解明するための降水中成分等の観測(委託先:高山理化精機(株) 外2社)	9,119	7,247	9,255
			合計	41,469	38,208	62,438
事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	39,020	47,279	41,469	62,438
		補正予算	0	1,398	-1,600	
		合計(A)	39,020	48,677	39,869	62,438
	Aの財源	一般財源	31,519	41,415	32,576	53,409
		県債	0	0	0	0
		国庫支出金	6,702	7,262	7,293	9,029
		その他	799	0	0	0
	決算額(B)		38,296	48,294	38,208	
概算人件費	職員数(人)	21.30	21.30	21.30	21.30	
	概算人件費(C)	175,895	175,895	176,279	176,279	
	概算事業費(B(A)+C)	214,191	224,189	214,487	176,279	
成果目標の達成状況						
項目	H26末(実績)	H27			H28	
		目標	成果	達成状況	目標	
大気環境基準達成状況(光化学オキシダント除く)	100%	100%	100%	達成	100%	
光化学オキシダントの目標値の達成状況	93.3%	96.0%	93.0%	未達成	96.0%	
有害大気汚染物質の環境基準・指針値達成率	100%	100%	100%	達成	100%	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 二酸化硫黄等の大気汚染物質及び有害大気汚染物質について常時監視を行うとともに排出源の監視指導等により大気汚染防止対策を徹底した結果、光化学オキシダントを除き環境基準等を100%達成した。 光化学オキシダントについては越境汚染、気象要因等により目標未達成となったと考えられる。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ばい煙や粉じん、アスベスト等を排出する施設等への立入検査の強化により、排出基準等の法令遵守を徹底指導し、県民の健康保護を図る。 継続的な大気汚染状況の把握により、ばい煙発生施設への監視強化、PM2.5やオキシダントに関する県民への注意喚起情報の提供などに資する。